

# のうがくかい 「なごやか農楽会」だより

第41号(1月号)  
平成27年1月20日発行  
なごやか農楽会事務局

## 60代後半で思うこと、感じること

名神高速道路が開通して間もない昭和40年代前半。ある日高速用にタイヤ空気圧高めに調整、ラジエーター水確認、ガソリン満タン。いざ高速へ。アクセルペダル強く踏み込めどなかなか100kmにはならず、窓ガラスガタガタビシビシ、エンジンの唸り音やかましく、ハンドルもガタガタ震え握る手に汗がにじみ・・・これは高速バスに乗車中、思い出したこと。

実は10月下旬金沢まで高速バスで行った時、着座位置からちょうど大型トラックの運転席がよく見えるので見ていた。追い越し時、びっくりの光景が目飛び込んだ・・・片手にスマホを持って、スマホを見ながら運転しているトラックを5台も見てしまった。職業運転手がすることか？事故を起こさなければいいが、他車を巻き込まなければいいが・・・最近の車の性能は素晴らしい。ドライバーが運転技術を過信してしまう程に。せめて運転中はスマホをしまおう。悲惨な事故を起こさないために。

弥富市で畑をやり始めて15年たちました。私の友人Aさんと畑の友人Bさんの会話。

A 畑をやっていた人を何人も知っているが、たいして長くて7年くらい、15年もやっているのはあいつ(私)くらい。何で長くやっていたらと思う？

B そりゃ好きだからでしょう。

A 名古屋の真ん中から高速使って、ガソリン使って、好きなだけでできるか？作る楽しみ、食べる楽しみ、他人にあげる楽しみ・・・パチンコばかりやって、かあちゃんから怒られんでもいいしな。

と言った会話があったことをAさんは私に何度も話す。永くやれるのはどうしてかと私にも聞く。私はやっぱり好きだからかなと思っているが、それだ

けでもないように思える。それは援農している時に、農家さんから、また援農仲間たちから野菜づくりのコツのような話を見聞きすることがある。そんな時は頭の中にしっかりメモをする。すぐ実行できることはすぐに。来年しかできなければ来年に忘れずにやってみる。これも楽しみの一つであり、長くやってこられた何で？の一つのわけでもあるからだ。

みどり支部には私より年長の方が何人も頑張っ  
て援農に参加されて見える。その方達を目標にして、  
少しでも都市農業に貢献できるよう今後もなごや  
か農楽会で頑張ってみよう。

”人間大事なのは気力、年をとっても自分から何か  
する意欲を持つこと”これは、きんさん ぎんさん  
が娘たちに贈った言葉です。

みどり支部長 橋本朝一



## 各支部の活動

| てんぱく支部 |     |       |  |
|--------|-----|-------|--|
| 月      | 延人数 | 延時間   | 主な活動   |
| 10     | 20  | 60    | イモ掘り補助、ふれあい収穫ツアー手伝い  |
| 11     | 39  | 133   | イモ掘り、カキ狩り受付・補助、タマネギ定植、ダイコン収穫、ニンジン葉上げ、ふれあい収穫ツアー手伝い、カキ・ミカンの収穫、 |
| 12     | 251 | 848.5 | コマツナ整理、ふれあい収穫ツアー手伝い、ミカンの収穫、ミカンの選別・函入れ、ウメの剪定                  |

| みどり支部 |     |     |   |
|-------|-----|-----|---|
| 月     | 延人数 | 延時間 | 主な活動  |
| 10    | 27  | 54  | モロヘイヤ片付け、トウガラシ収穫、トマト・キュウリのマルチング、トマト誘引、トマトーン散布、水田鳥除け糸撤去等         |
| 11    | 32  | 64  | トマトーン散布、ナス片付け、蕪集め、トマト誘引、ダイコン収穫、ブルーベリー片付け、トマト下葉取り                |
| 12    | 39  | 87  | トマトーン散布、トマト誘引・摘芯・脇芽取り、キュウリ吊り下げ、カキ・ビワ・ブドウ・モモの整枝・剪定と枝処理、ハウス内マルチ直し |

| もりやま支部 |     |      |   |
|--------|-----|------|---|
| 月      | 延人数 | 延時間  | 主な活動  |
| 10     | 23  | 51.5 | ハウス内の草取り・片付け、朝市手伝い、ブドウつる切り、枝切り等                     |
| 11     | 23  | 46   | ソバ刈り、タマネギ収穫、ハウス内野菜収穫、サツマイモ収穫、朝市手伝い、ブドウつる切り・枝切り、草取り等 |
| 12     | 13  | 26   | ゴーヤ撤去、野菜（ホウレンソウ・コマツナ・カブ等）収穫、朝市手伝い等                  |

| 港・中川支部 |     |     |                      |
|--------|-----|-----|----------------------|
| 月      | 延人数 | 延時間 | 主な活動                 |
| 10     | 21  | 84  | トマト脇芽取り、販売手伝い、市民農園受付 |
| 11     | 16  | 42  | トマト下葉掻き、ダイズ刈取り       |
| 12     | 21  | 63  | ダイズ選別・脱穀             |

### 評議会報告

#### 11月度会議（11月9日開催）

##### 報告事項

- 各支部長より、前月の活動報告、当月の活動計画の説明がなされた。  
（1月度も同様につき省略）
- 自習畑に新規1名が加入した旨の報告があった（14名）。来年度も若干名の募集

を行う。

##### 審議・検討・依頼事項

- 次年度ボランティア育成講座の募集人数について  
農業センターより照会があり、今年度より5名多い35人での募集をお願いした。
- 研修会の役割分担の確認を行った。
- 農業センターまつりの反省を行った。
- 懇親会の実施について  
全員参加型の懇親会の日程や会場などを確認した。
- 新規援農依頼があり、当該支部で事前の対応をすることとした。

#### 12月度会議（休み）

#### 1月度会議（1月10日開催）

##### 報告事項

- 会費未納状況の報告があった。  
てんぱく支部 0名  
みどり支部 0名  
もりやま支部 0名  
港・中川支部 3名
- ホームページ開設の準備状況について報告があった。
- 援農作業中のケガによるボランティア保険請求事例の報告があった。

##### 審議・検討・依頼事項

- 自習畑について  
今年度ボランティア育成講座修了者に対し、新規会員の募集を行うこととした。
- 研修会の反省とアンケートの集計結果が報告された。
- 懇親会について  
最終的な予定を確認した。
- 平成27年度総会について  
4月26日（日）午後1時より、農業センターで開催することを決定した。
- みどり支部での新規援農先を承認した。
- 本会における個人情報保護の在り方について検討を開始した。
- 農業センターより

- ・平成26年度ボランティア育成講座の修了式並びに交流会を2月14日（土）午後1時より行うので役員の出席要請があった。なお、修了予定者の所属支部は  
てんぱく支部 8名  
みどり支部 8名  
もりやま支部 6名  
港・中川支部 4名 とされた。
- ・新規援農先の拡充について  
市内の農家さんを対象に、農楽会の活動を案内するチラシの提案があった。

### 農楽コーナー

#### 秋の研修会開催

秋の研修会が、11月9日の日曜日、農業センター講習室で開催されました。

今回の研修内容は、「わかりやすい野菜づくりの基礎」と題して、農業センター園芸相談員の野畑達夫氏による講義を受けました。

野菜づくりとはどういうことなのか？

野菜が欲していることは何なのか？

そんな野菜づくりのヒントをわかりやすく教えていただきました。

また、野菜の種類別肥培管理（肥料の種類と用途）の講義も大変参考になったのではないのでしょうか。



今回、多くの会員が参加しやすいようにと日曜日の開催としましたが全体で35人の参加となりました。

終了後のアンケートでは、

よかった 23名

ふつう 4名

よくなかった 0名

という結果となり、今後の研修については、今回のような研修会やバスを利用した研修会の開催などいろいろな意見が出されました。

#### 懇親会のご案内

全会員が参加できる懇親会を計画しました。多数の参加をお待ちしています。

日時 平成27年2月22日（日）

午後12時より

場所 日本料理「さがみ庭」

（昭和区御器所 ☎852-7888）

地下鉄「御器所駅」4番出入口前

参加費 3500円

申込期限 1月31日まで

申込 同封のハガキ又はメール・電話にて申込願います。

メール enjoy-asa@xj.commufa.jp

☎ 052-731-8460（橋本）

その他 ・2月21日以降は、キャンセル料が発生します。

・駐車場が少ないので公共交通機関をご利用ください。

#### 27年度総会の日程

4月26日（日）午後1時より

農業センター講習室にて開催します。

#### あ と が き

橋本みどり支部長から、援農での喜びや楽しみなどを寄せていただきました。私達も気力と意欲を持ち、永く頑張りたいものです。

ところで、年明けと同時に、仏週刊紙襲撃事件や、「イスラム国」をはじめとするイスラム過激派の恐怖と暴力が世界を覆い、また、ウクライナでは、内戦でロシアへの農産物などの輸出が止まり、収穫できなかったたくさんのリンゴが樹上で凍結し、農家の悲しみのなか放置されていました。新しい年を迎え、互いの尊厳が認められ、すべての人が平和のなかで暮らせるよう心から願うものであります。（事務局発行担当 横井・花井）